

2024年2月2日

はとバスグループ、大田区のフードドライブ活動に参加

株式会社はとバス（本社：東京都大田区、代表取締役社長：武市 玲子）、株式会社はとバスエージェンシー（本社：東京都大田区、代表取締役社長：野嶋 俊成）、株式会社シーライン東京（本社：東京都港区、代表取締役社長：齊藤 博章）は、SDGsの推進および地域課題の解決を目的に、大田区社会福祉協議会が実施するフードドライブ活動に参加し、2024年1月26日、社員の家庭で眠っていた飲食品類225点を寄付いたしました。今後、同会を通じて、こども食堂や福祉施設、ひとり親家庭、一時的に生活に困っている世帯等へご提供される予定です。

実施背景と目的

はとバスグループとして取り組むことができるSDGs推進活動を検討していた中で、大田区社会福祉協議会が実施するフードドライブ活動のを知り、参加に至りました。今回の活動はSDGsの目標のうち、「1.貧困をなくそう」「2.飢餓をゼロに」「12.つくる責任つかう責任」「17.パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献するものと考えています。はとバスグループでは、今後もSDGsの推進および地域課題の解決を目指し、社会に貢献してまいります。



大田区社会福祉協議会様への進呈式



飲食品類